

フラッシュバルブ (小便器用)

特長・各部のなまえ

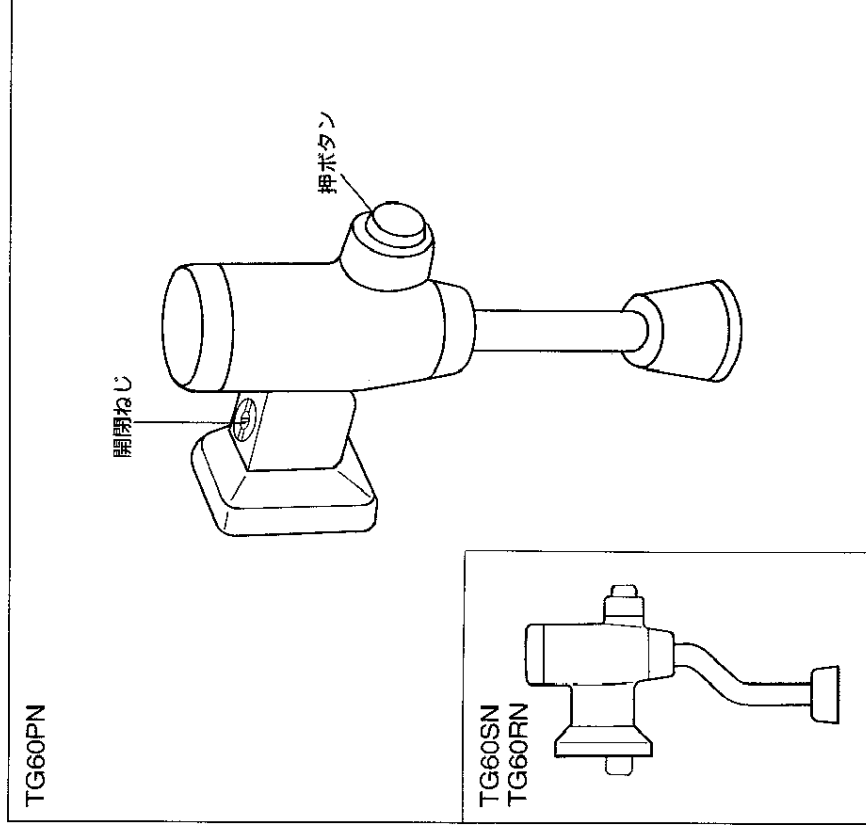
このフラッシュバルブは次のような特長を持っています。

1. 吐水量及び水勢の調節が容易にでき、広い圧力範囲で静かな作動状態が得られます。
2. 小穴が塞がることを防ぐため、ストレーナを設けています。
3. 作動が確実で、ウォーターハンマの心配がありません。

TOTO 取扱説明書

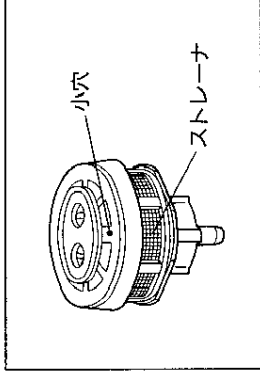
- このたびは、TOTO小便器用フラッシュバルブをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は、大切に保存しておいてください。

も く じ	
特長・各部のなまえ	1～2
水勢の調節	2
吐水量の調節	2
ストレーナ及び小穴の掃除	3
手入れのしかた	3～4
故障したときは	4



ストレーナ及び小穴の掃除

ストレーナ及び小穴が詰まると、吐水量が多くなったり、水が流れ放しになるなど十分な機能が発揮されなくなります。次の要領で掃除をしてください。



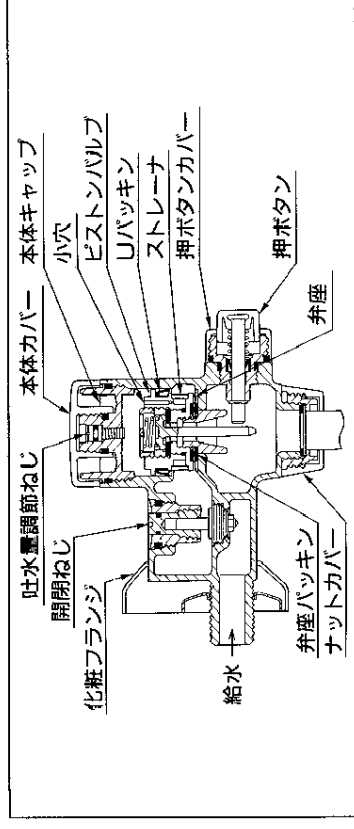
1. 開閉ねじを閉じる。
 2. 本体カバー及び本体キャップを外して、ピストンバルブを取り出す。
 3. 歯ブラシなど柔らかいブラシでストレーナを掃除し、十分水洗いする。
 4. 小穴は細い針金で掃除してください。(荷札の針金など)
- 掃除が終わったらピストンバルブを組み込み、本体キャップ・本体カバーをねじ込み、ゆるまないように締付けてください。

(注) ピストンバルブを収めるときは、Uパッキンがめくれれないように、また弁座に乗り上げないように注意してください。

本体キャップの取付けは、容易に緩められる程度に、軽く締付けてください。

手入れのしかた

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、普段は柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをませた布でみがいてください。ただし樹脂部(本体カバー・押ボタン・押ボタンカバー・ナットカバー・化粧フランジ)に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



水勢の調節

水勢の調節は開閉ねじで行ってください。

右回転……………水勢が弱まります。

左回転……………水勢が強くなります。

(注) 調節が可能な範囲は、全開から3回転程度です。

吐水量の調節

吐水量の調節は次の要領で行ってください。

※本体カバーを取外し、吐水量調節ねじで行ってください。

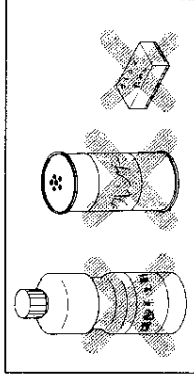
右回転……………吐水量は減少します。

左回転……………吐水量は増加します。

(注) 調節が可能な範囲は、最大ねじ込みより3回転程度です。

調節が終わったら本体カバーを手で十分に締付けてください。(工具はかけないでください)

お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず、美しい輝きを失いません。なお、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。



また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。もし使用したときはすぐに器具を十分水洗いしてください。

故障したときは

故障の修理はお取付工事店か役所の指定工事店にご依頼ください。指定工事店がどこにあるかわからないときは、役所の水道担当窓口にご相談ください。なおご不明な点がございましたら最寄りの当社事業所にご相談ください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はお客様でも直せますので、修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

故障内容	点検	点検項目
水が出ない。	①	①開閉ねじは開いているか。
吐水量が多い。	③ ④ ⑤	②開閉ねじの調節はされているか。
吐水量が少ない。	③	③吐水量の調節はよいか。
少量の水が流れ放し。	⑤	④ストレーナにこみは詰まっていないか。
多量の水が流れ放し。	④ ⑤	⑤小穴にこみは詰まっていないか。
水勢が弱く、洗浄が不十分である。	②	⑥弁座に異物をかんでいないか。
水勢が強く、水が飛び散る。	②	

※点検方法は、「各部のなまえ」・「水勢の調節」・「吐水量の調節」・「ストレーナ及び小穴の掃除」の項を参照ください。

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)